

県民モニター「第1回アンケート調査」結果概要

1 調査概要

- (1) 調査テーマ：「かかりつけ医について」
- (2) 調査対象者：県民モニター1,326人（6月8日までの登録者）
- (3) 調査期間：平成20年6月6日(金)～6月17日(火)[12日間]
- (4) 調査方法：県ホームページ上のアンケートフォームに入力
- (5) 回答者数：549人（回答率41.4%）
- (6) 自由記入欄：8箇所設定（回答者の71.0%がいずれかに記載）

<参考 - 対象者及び回答者属性>

		対象者	回答者	回答率
総数		1,326	549	41.4%
性別	男性	802	358	44.6%
	女性	524	191	36.5%
年代別	10～20代	83	25	30.1%
	30代	228	70	30.7%
	40代	253	94	37.2%
	50代	228	92	40.4%
	60代	363	187	51.5%
	70～80代	171	81	47.4%

2 調査結果の概観

(1) 健康状況と医療機関の利用状況

- ・健康状況について、「概ね健康で、時々、医療機関に通う」(46.3%)が4割台半ば、「持病等があり定期的に医療機関に通っている」(32.8%)が3割強で、合わせると約8割(79.1%)という多くが医療機関を利用している。
- ・利用したい医療機関については、「診療所」(54.1%)が「病院」(45.9%)を上回っているものの、病院にかかりたい人の半数を超える人が「複雑な症状にも対応できるから」(67.9%)、「設備が充実しているから」(57.5%)との理由をあげており、病院への評価は高度性や充実した設備にあることがうかがえる。

診療所は、医院・クリニック等を含め入院用ベッドが0～19床のもの、病院は20床以上のものとして回答いただいた。

(2) かかりつけ医の状況

- ・かかりつけ医が「ある」(67.8%)と答えた人にその人数や診療科を聞いたところ、「1人」(55.1%)が最も多く、また、9割(91.4%)の人が「内科系」をあげている。その医療機関に通う理由では、「近所にあるから」(71.0%)が7割と群を抜き、「以前から家族で利用しているから」(30.9%)が続いている。口コミ等の評判(20.7%)などの理由よりも、距離的な理由が「かかりつけ医」を選択する大きな要因であるとともに、近所の内科系の医師が身近な存在となっている状況がうかがえる。
- ・一方、かかりつけ医が「ない」(32.2%)と答えた人に医療機関の探し方を聞いたところ、「近所にある医療機関に行く」(40.1%)が最も多く、次いで「利用したことのある医療機関に行く」(37.3%)となっている。かかりつけ医の有無にかかわらず、医療機関選びでは、利便性や利用実績を優先する姿勢がうかがえることから、かかりつけ医を普及促進するためには、近辺の医療機関の情報提供や周知に取り組む必要がある。

(3) 望ましいかかりつけ医の姿

- ・かかりつけ医として選びたい医師については、「専門外なら他を紹介してくれる医師」(74.1%)が7割台半ばを占めており、診療所と病院など医療機関相互や、保健・医療・福祉における連携体制の強化の必要性がうかがえる。かかりつけ医の支援体制の確保のため、病院での地域医療連携室の設置や診療機能のオープン化などを推進することが重要になると考える。
- ・自宅からの距離については、「徒歩で15分以内」(32.2%)が最も多く、「自動車などの利用で15分以内」(24.2%)、「自転車15分以内」(18.0%)を加えると約4分の3(74.4%)と利便性を優先する傾向が強い。

(4) かかりつけ医に関する情報

- ・かかりつけ医を選ぶ際に役立つと思う情報では、「対応可能な検査や処置」(84.3%)、「紹介可能な専門医療機関」(67.6%)、「医師の経歴や取扱症例等」(63.8%)が上位の回答となっており、このような情報を入手しやすくすることが、かかりつけ医の普及促進につながると考えられる。市町広報誌の活用やかかりつけ医マップの作成、インターネットによる情報発信等のほか、医療法に基づく医療機関の情報公表制度により、診療所のもつ医療機能の情報を県民にわかりやすく提供することが重要になる。また、開業医に対してこのような結果を周知することで、かかりつけ医に関する意識向上を図ることが必要である。

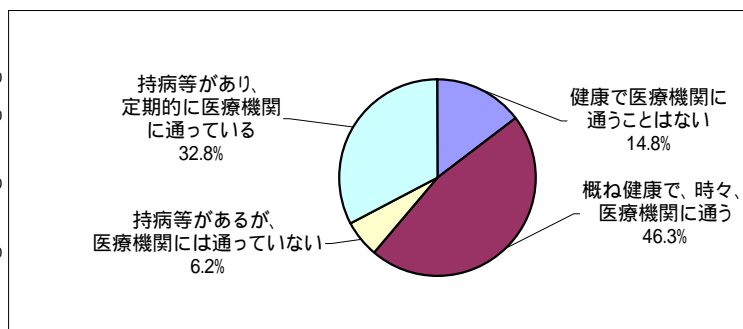
アンケート結果は、かかりつけ医の普及促進や地域での医療連携推進の参考にする。

3 調査結果

(1) 健康状況と医療機関の利用状況

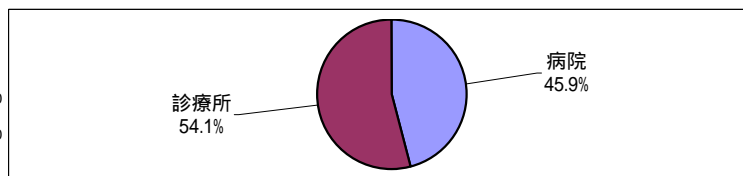
Q1 あなたの健康状態 (1つ選択)

- (1) 健康で医療機関に通うことはない 14.8%
- (2) 概ね健康で、時々、医療機関に通う 46.3%
- (3) 持病等があるが、医療機関には通っていない 6.2%
- (4) 持病等があり、定期的に医療機関に通っている 32.8%



Q2 診療所と病院のどちらにかかりたいか (1つ選択)

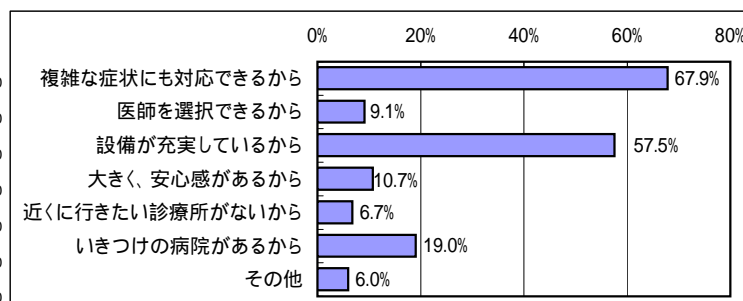
- (1) 病院 45.9%
- (2) 診療所 54.1%



[Q2で「病院」選択者(252人)に対し]

Q2-2 病院を利用したい理由 (2つ選択)

- (1) 複雑な症状にも対応できるから 67.9%
- (2) 医師を選択できるから 9.1%
- (3) 設備が充実しているから 57.5%
- (4) 大きく、安心感があるから 10.7%
- (5) 近くに行きたい診療所がないから 6.7%
- (6) いきつけの病院があるから 19.0%
- (7) その他 6.0%



「その他」の具体的な内容

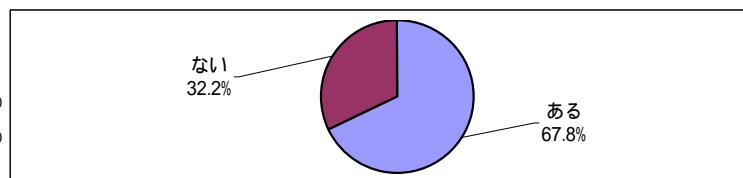
- ・診療体制が充実している
- ・家や職場から最も近い

8件
5件 など

(2) かかりつけ医の状況

Q3 かかりつけ医(歯科医を除く)があるか (1つ選択)

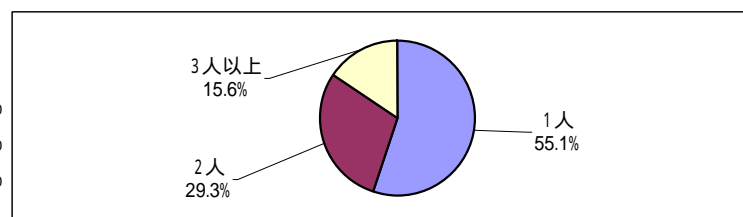
- (1) ある 67.8%
- (2) ない 32.2%



[Q3で「ある」選択者(372人)に対し]

Q3-2 かかりつけ医は何人いるか

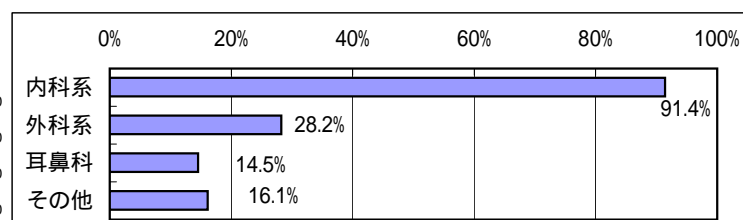
- (1) 1人 55.1%
- (2) 2人 29.3%
- (3) 3人以上 15.6%



[Q3で「ある」選択者(372人)に対し]

Q3-3 利用している診療科 (いくつでも選択)

- (1) 内科系 91.4%
- (2) 外科系 28.2%
- (3) 耳鼻科 14.5%
- (4) その他 16.1%



「その他」の具体的な内容

- ・眼科
- ・皮膚科
- ・循環器系

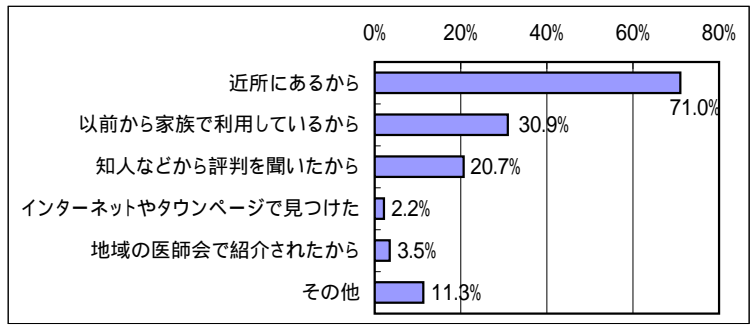
19件
12件
10件 など

[Q3で「ある」選択者(372人)に対し]

Q3-4 その医療機関に通う理由

(いくつでも選択)

- (1) 近所にあるから 71.0%
- (2) 以前から家族で利用しているから 30.9%
- (3) 知人などから評判を聞いたから 20.7%
- (4) インターネットやタウンページで見つけた 2.2%
- (5) 地域の医師会で紹介されたから 3.5%
- (6) その他 11.3%



「その他」の具体的な内容

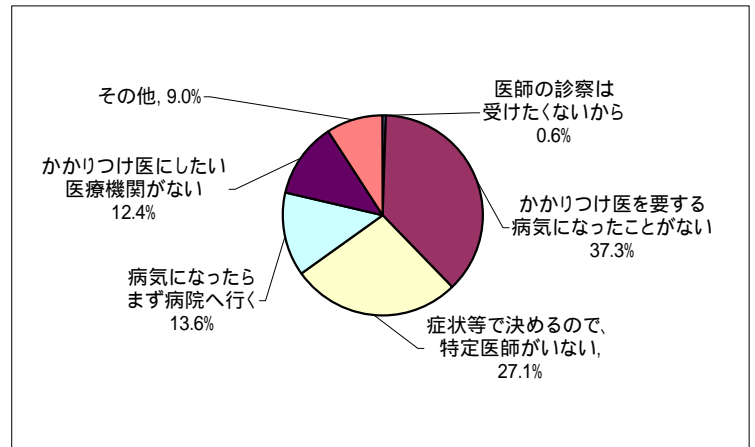
- ・その医師が友人や知人、親戚だから 7件
- ・職場に近いなど通院に便利だから 6件
- ・病院からの紹介だから 6件
- ・対応や設備がよいから 5件 など

[Q3で「ない」選択者(177人)に対し]

Q3-5 かかりつけ医がない理由

(1つ選択)

- (1) 医師の診察は受けたくないから 0.6%
- (2) かかりつけ医を要する病気になっ
たことがない 37.3%
- (3) 症状等で決めるので、特定医師が
いない 27.1%
- (4) 病気になったらまず病院へ行く 13.6%
- (5) かかりつけ医にしたい医療機関が
ない 12.4%
- (6) その他 9.0%



「その他」の具体的な内容

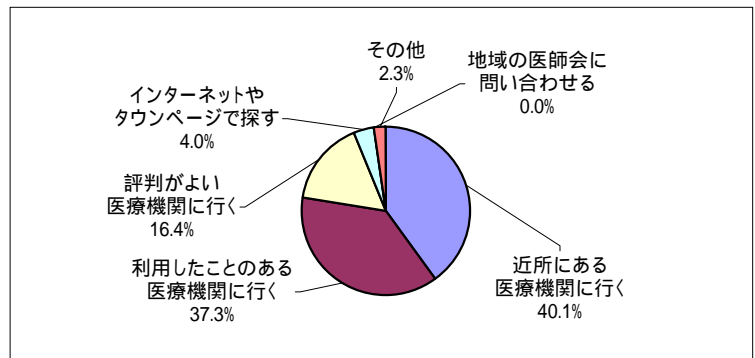
- ・情報がなく探せない 5件
- ・手術後の経過診察等で病院に行く必要がある 4件 など

[Q3で「ない」選択者(177人)に対し]

Q3-6 医療機関の探し方

(1つ選択)

- (1) 近所にある医療機関に行く 40.1%
- (2) 利用したことのある医療機関に行く 37.3%
- (3) 評判がよい医療機関に行く 16.4%
- (4) インターネットやタウンページで探す 4.0%
- (5) 地域の医師会に問い合わせる 0.0%
- (6) その他 2.3%



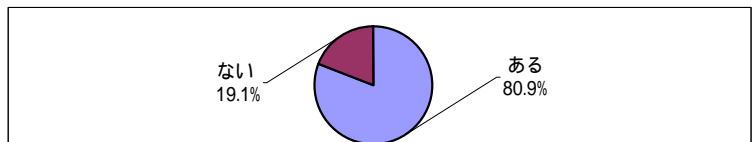
「その他」の具体的な内容

- ・病院に紹介状をもらう 1件
- ・主治医に相談する 1件 など

Q4 かかりつけ医の歯科医があるか

(1つ選択)

- (1) ある 80.9%
- (2) ない 19.1%

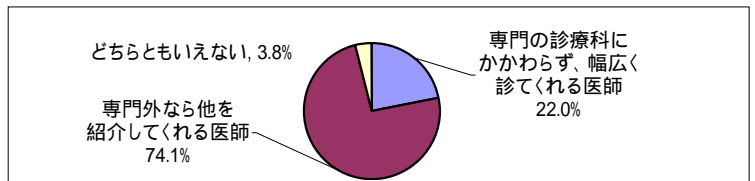


(3) 望ましいかかりつけ医の姿

Q5 かかりつけ医として選びたい医師

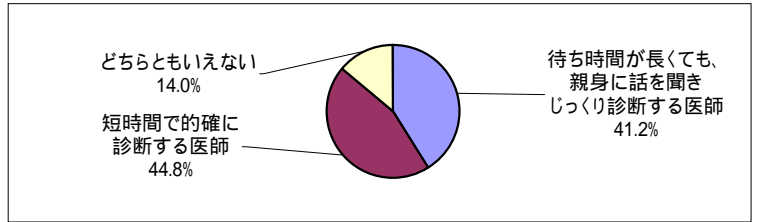
1 診療科について (1つ選択)

- (1) 専門の診療科にかかわらず、幅広
く診てくれる医師 22.0%
- (2) 専門外なら他を紹介してくれる医師 74.1%
- (3) どちらともいえない 3.8%



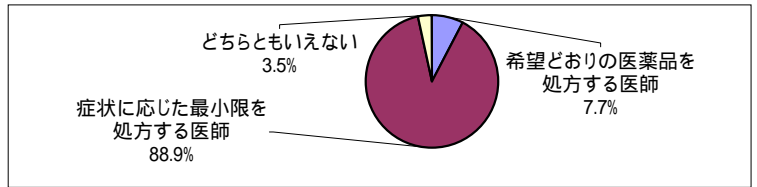
2 診察時間について (1つ選択)

- (1) 待ち時間が長くても、親身に話を聞きじっくり診断する医師 41.2%
- (2) 短時間での確に診断する医師 44.8%
- (3) どちらともいえない 14.0%



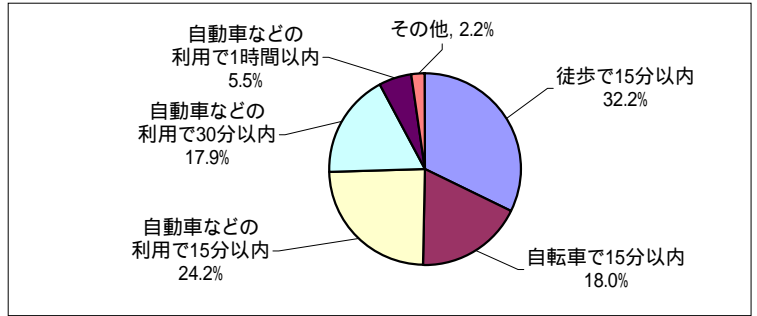
3 医薬品について (1つ選択)

- (1) 希望どおりの医薬品を処方する医師 7.7%
- (2) 症状に応じた最小限を処方する医師 88.9%
- (3) どちらともいえない 3.5%



Q6 自宅からどのくらい離れていても構わないか (1つ選択)

- (1) 徒歩で15分以内 32.2%
 - (2) 自転車で15分以内 18.0%
 - (3) 自動車などの利用で15分以内 24.2%
 - (4) 自動車などの利用で30分以内 17.9%
 - (5) 自動車などの利用で1時間以内 5.5%
 - (6) その他 2.2%
- 「その他」の具体的な内容
- ・信頼できるなら遠くてもよい
 - ・近いほどよい



6件
3件 など

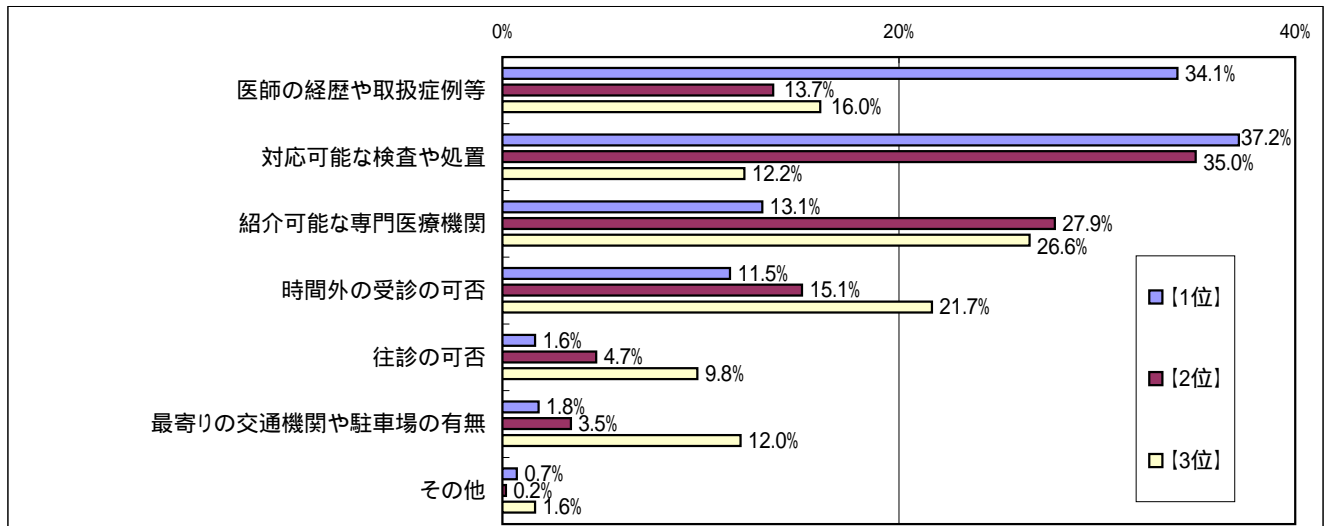
(4) かかりつけ医に関する情報

Q7 かかりつけ医を選ぶ際、どんな情報があれば役立つか (上位3項目を選択)

情報項目	【1位】	【2位】	【3位】	1~3位のいずれかに選んだ人の割合
(1) 医師の経歴や取扱症例等	34.1%	13.7%	16.0%	63.8%
(2) 対応可能な検査や処置	37.2%	35.0%	12.2%	84.3%
(3) 紹介可能な専門医療機関	13.1%	27.9%	26.6%	67.6%
(4) 時間外の受診の可否	11.5%	15.1%	21.7%	48.3%
(5) 往診の可否	1.6%	4.7%	9.8%	16.2%
(6) 最寄りの交通機関や駐車場の有無	1.8%	3.5%	12.0%	17.3%
(7) その他	0.7%	0.2%	1.6%	2.6%

「その他」の具体的な内容

- ・医師の人柄や診療所の雰囲気 5件
- ・患者に対する医師の考え方 2件 など



Q 8 社会的にかかりつけ医が普及することについての考え（自由記入）

1 回答者の65.4%にあたる359人が記載した

2 記載内容（延611項目）の主なものは以下のとおり

・身近な医師に対応してもらえるなどいいことである	145 件	
・日頃から色々と相談できて安心できる	51 件	
・医師の資質や技能の向上等が必要	49 件	
・病院や専門医との連携が重要	41 件	
・日頃の患者の状態を把握できる	36 件	
・病院との役割分担につながる	30 件	
・医療機関の受入態勢など普及には無理な面がある	27 件	
・医師の不足や偏在の解消が必要	22 件	
・医療機関や医師などに関する情報発信の強化	21 件	など

[問い合わせ先]

企画県民部知事室広聴室（TEL078-362-3021）